

指定管理者制度導入施設の管理運営実績について(令和2年度)

調査表

| | |
|-------|---------------------|
| 施設名 | むかばき青少年自然の家 |
| 指定管理者 | 学校法人宮崎総合学院 |
| 指定期間 | 平成31年4月1日～令和6年3月31日 |
| 県所管部課 | 福祉保健部こども政策局こども家庭課 |

1 施設利用状況

| 指標 | R2 | R1 | H30 | 増減理由等 |
|----------|---|--------|--------|--|
| 利用団体数(件) | 271 | 472 | 542 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う利用制限を行ったこと等により、利用団体及び延利用者数とも前年度を大きく下回った。 |
| 延利用者数(人) | 8,379 | 31,601 | 36,690 | |
| コメント | 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底した上で、引き続き、施設の無休化による利便性の向上や、アスレチック施設の活用などの魅力ある主催事業の実施、施設職員の資質向上などを通して、利用者数の確保を図っていく。 | | | |

2 施設収支状況

(単位:千円)

| 収入 | R2 | R1 | H30 | 支出 | R2 | R1 | H30 |
|-----------|----------------------------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|
| 指定管理料 | 78,370 | 79,421 | 75,086 | 人件費 | 45,201 | 44,233 | 42,166 |
| 利用料金収入 | 275 | 1,218 | 1,357 | 光熱水費 | 3,165 | 5,095 | 5,612 |
| その他収入 | 675 | 2,053 | 2,134 | 外注費 | 14,476 | 14,387 | 13,874 |
| | | | | その他 | 16,397 | 18,927 | 16,862 |
| 合計(①) | 79,320 | 82,692 | 78,577 | 合計(②) | 79,239 | 82,642 | 78,514 |
| 収支差額(①-②) | 81 | 50 | 63 | | | | |
| コメント | 効果的・効率的な事業運営により、良好な決算となった。 | | | | | | |

3 管理運営状況

※下線部分は、令和2年度に新たに取り組んだ内容

| 事項 | 実施内容 | |
|--------|--|--|
| 維持管理業務 | 清掃 | 日常清掃、特別清掃(年4回ワックス・水銀灯) |
| | 保守・点検 | 合併排水施設維持管理(月2回)、消防用設備点検(年2回)、衛生害虫駆除(年2回)、水質検査等 |
| | 警備 | 夜間警備(毎日) |
| | 修繕 | 消防用設備改修、照明灯改修、排煙設備改修、床タイル補修、トイレの洋式化、手洗い場非接触型への改修 |
| | 備品等管理 | 備品点検・備品修繕(随時) |
| | 安全対策 | 危機管理マニュアル整備、食物アレルギー対応マニュアル整備、安全点検(随時) |
| 企画運営業務 | サービス提供体制整備 | 年中無休化、利用者アンケートの実施(毎月)、むかばき青少年自然の家運営協議会の開催 |
| | イベント等ソフト面充実 | 主催行事の内容の充実、ホームページの充実 |
| | 施設設備等ハード面充実 | AED設置 |
| | その他 | |
| 管理運営体制 | 職員研修の充実 | |
| コメント | 適正な管理運営が行われており、運営面の実地調査結果でも、特に指摘する事項はない。 | |

4 利用者満足度状況(利用者満足度調査、苦情・要望対応)

| 調査等方法 | 利用団体に対するアンケート調査及び利用団体からのヒアリングの実施 | |
|-----------------------------|----------------------------------|--|
| 調査結果、主な苦情・要望内容 | その対応結果等 | |
| 研修内容、職員の対応及び食事については好評を得ている。 | 職員の質的向上のための研修の一層の充実を図る。 | |
| コロナ対策においても対応の評価を得ている。 | | |
| | | |

5 総合評価

| | |
|----------|--|
| 評価コメント | 新型コロナウイルス感染症の影響により、延利用者数が大幅に減少したものの、利用者アンケートでは研修内容や職員対応の良さを評価した内容が多い。適切な管理運営がなされている。 |
| 今後の課題と対応 | 行騰山の自然を利用した研修プログラムが好評であるが、今後も広報等の充実を図り、利用者の確保に努めていく必要がある。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた施設運営を行っていく必要がある。 |